

令和5年度1月（第10回）雲仙市教育委員会定例会会議録

- 期 日 令和6年1月31日（水）午後2時00分から午後4時10分
場 所 雲仙市千々石庁舎3階 大会議室
出 席 者 ・ 大津善信教育長 ・ 駒田義弘教育長職務代理者 ・ 永岡悦子委員
・ 江川儀平委員
・ 事務局 （ 小松教育次長、富永総務課長、中村学校教育課長
林田生涯学習課長、草野スポーツ振興課長
総務課森田課長補佐（書記） ）
欠 席 者 ・ 進藤梓委員

会議日程

第1 前回会議録承認の件

第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画
- (3) 各課からの報告

第3 付議事項

- 議案第14号 議会の議決を経るべき議案の意見の申し出について
(令和5年度一般会計補正予算（第11号）案について)
議案第15号 議会の議決を経るべき議案の意見の申し出について
(令和6年度一般会計当初予算案について)

第4 その他

- 次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和5年度1月（第10回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第1 前回会議録承認の件

- ・「前回会議録承認の件」を議題とし、教育長より令和5年度第9回定例会会議録署名委員に駒田委員及び永岡委員を指名する。

教育長

- ・一部記載誤りの訂正を行った後、特に意見、質問が無いことから、令和5年度第9回定例会会議録の承認を宣言する。

日程第2 報告事項

(1) 教育長の報告

- ・教育長が月例報告について、資料により説明・報告を行う。

委員

- ・先般二十歳の集いに参加させていただいた。幕が上がった瞬間に、あまりの人数の少なさにびっくりした。コロナの関係で3か所に分かれたと思うが、今後も3か所に分かれて行われるのか。これまで行われてきたハマユリックスホールまではとても遠いとの意見を聞くが、1か所開催について考えはあるのか。人数的にはどうなのか。

事務局

- ・3か所になった理由は、コロナ禍によって分散開催を実施した。分散する前は、ハマユリックスホールで行っていたが、会場まで遠いことや、特に女性の着付けや髪の設定などは朝早くから行う必要があり、とても大変でどうにかならないかという意見をいただいていた。昨年コロナ禍が明けたことから、ハマユリックスホールでの開催に戻すことを検討したが、(前述の事があり)なかなか難しく、また、愛の夢未来センターで開催しようとする、どうしても一部の人が入らない状況にあった。したがって、今回までは3ヶ所開催として、令和7年には愛の夢未来センターで、対象者が100%参加されても入れるという結果が出ているので、次回からは愛野で開催しようと計画を立てているところである。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・雲仙市図書館が20周年記念を迎えると言う事で、当時の開館は5月だったと思うが、市としてのイベント等を考えられているのか。

事務局

- ・日程については、はっきり決まっていないが、絵本作家である鈴木まもる氏をお招きしたワークショップの開催を予定している。

委員

- ・先日、県下一周駅伝大会が開催され最終大会ということで終了したが、島原半島地区対抗駅伝競走大会についても運営など大変と思うが、県下一周駅伝大会と同様にそういった（終了するような）話が出ていないのか。

事務局

- ・島原半島地区対抗駅伝競走大会については、コロナ禍により数年開催されていなかった。現在のところ、この大会を今後どうするのかという話までは出ていない状況である。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(3) 各課からの報告

事務局

- ・学校教育課長より、令和 5 年度卒業証書授与式及び令和 6 年度入学式について説明する。
- ・学校教育課長より、岩戸小学校の第 2 回統合検討委員会（令和 6 年 1 月 24 日（水）開催）について報告する。

委員

- ・質問ではないが、岩戸小学校については、もう地域の方も保護者の方も十分状況を分かっておられて、前向きな考え方をされておられたんだと思う。タイミング的に非常に良い時期なのかなと思う。

事務局

- ・学校教育課長より、今年度の学校におけるインフルエンザの状況について説明する。

委員

- ・インフルエンザについて、子供たちの中にはクラブ活動をされていて、雲仙市だけではなく、他の地域の方との交流がどうしてもあるので、感染が強くなってるのかなと思う。特に体育館は締め切った状態でプレイしているのを見ると、すごく環境が悪いと思う。感染予防の一つとして、まずは手洗いうがい、朝起きたときの口腔ケアがあると思う。口の中のばい菌が体の中に入る前に外へ出すのも 1 つの方法であり、まずは口の中を綺麗にすることが大切であると思う。あと、帯状疱疹であるが、帯状疱疹はコロナワクチンを接種したことによって、免疫力が低下しているということを知っている。特に子供だけでなく、50 歳代、60 歳代の方の帯状疱疹がすごく多いので、大人の感染も気をつけたいといけないと思う。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

日程第3 付議事項

- 1 議案第14号 議会の議決を経るべき議案の意見の申し出について
(令和5年度一般会計補正予算(第11号)案について)

事務局

- ・議案資料により、吾妻、愛野、南串山地区の埋蔵文化財発掘調査事業に関する補正予算案について説明する。

教育長

- ・特に意見質問がないことから承認を宣言する。

- 2 議案第15号 議会の議決を経るべき議案の意見の申し出について
(令和6年度一般会計当初予算案について)

事務局

- ・議案資料により、総務課における当初予算案について説明する。

委員

- ・トイレの洋式化について、大体何%ぐらい整備をされてるのか。

事務局

- ・トイレの洋式化は、先ず50%を目標にしており、令和4年度末で35.8%、令和5年度にも、いくつか改修をしており、令和6年度目標として40.3%を予定しております。

教育長

- ・当面は50%に達するまでは改修していくということか。

事務局

- ・50%を目標にスタートしているが、その当時は全国平均が50%程度であったことから、それに追いつくように改修してきたが、現在は全国的にもっと先を行っているので、改修のペースを上げていきたいと考えている。

委員

- ・消火器の購入に関連して、子供たちは消火器を使った訓練などを学校で行っているのか。

事務局

- ・子供たちが実際の火事場面に遭遇したときに、消火器を使う可能性があるかという点、恐らく消火器を使うより早く逃げなさいと指導している。ただ、数年に1回消防署の方が来られて、運動場で実際に火をつけてから消火する等、そういうことを過去に実施されていたが、最近はあまり行われていないようである。ただ、学校によっては、家庭で必要になるかもしれないとのことで、水消火器の体験をさせることはあるようだ。

委員

- ・47ページの小学校用務員配置事業で、費用弁済を支給するという説明であったが、なぜ前年度は要求していなかったのか。

事務局

- ・会計年度任用職員については、報酬等を人事課で一括して支払うということで、人事課予算とされておりました。ただ、学校用務員については、通勤に係る費用弁償とは別に文書通送にかかる費用弁償があり、その分について担当課で支出できないか協議があり、今年度の途中から総務課において支払うよう変更している。その関係で、前年度予算額の記載が無く、令和6年度当初予算額として計上されている。

事務局

- ・議案資料により、学校教育課における当初予算案について説明する。

委員

- ・83ページの中学校部活動費補助金。例えば団体競技で、部員数が少なくなりチームが組めない状況もあっていると思う。そのような状況で、財政側から部員が少なくて、それは部として認めにくい、そういったことで補助は出せない、そのような声があるのか。

事務局

- ・財政の方からは、特にそういった指摘等はない。委員ご指摘のとおり子供の数が減っており、加入率も減ってきている状況である。令和元年度は90%、ところが令和5年度は77.78%。つまり、中学校の部活動以外のところで、いろんなスポーツをしている子供も実際にいる。例えば、サッカー、ラグビー、硬式野球、空手等、部活動に無いスポーツをしている子供も増えているので、スポーツをしていない子供、部活動に入っていない子供が増えているとは一概には言えない状況である。今後、部活動の補助については、クラブチームへの補助等に移行していかないといけないと思われるので、その時は財政との協議が必要になってくると思われる。

委員

- ・スクールサポーター配置事業について、その事業の資料の4番目（その他）で、「研修機会を増やすことによりスクールサポーターの資質向上を図る」とある。ところが、勤務時間や日数等を考えると、研修のための時間確保はなかなか難しいと思う。それよりも、学校にいて、図書のことや子供たちへの補助的なことをやって欲しいという気持ちが強いのではないのかなと思うが、やはり実際に必要な研修というのがあると思う。気になることとして、かつて、勤める学校の子供のこと（個人情報）を安易に外に出してしまうというようなことがあり問題になったことがあったが、そういった問題は今はないと思うが、何らかの形で、働きかけをしていただきたいと思う。

委員

- ・76ページのふるさと平和学習推進事業で、小学校ではそのまま継続して、中学校は今年度で終了ということのようだが、去年の小学校6年生と今年の中学1年生の授業を参観させて頂いた中での子供たちの反応で、小学校の時は内容を理解していなくても、中学校になって改めて解る子供もいたようだ。だから、中学校でなくなるのはちょっと寂しいかなという思いがした。

事務局

- ・議案資料により、生涯学習課における当初予算案について説明する。

委員

- ・国見町文化会館、ふるさと会館、ハマユリックスホール、愛の夢未来センターそれぞれの運営費の管理人のことであるが、資料を見ると夜間管理人と施設管理人で土日祝日の日直シフトという箇所が有る。ところが、国見町文化会館には土日祝日の管理人が無いようであるが。

事務局

- ・国見町文化会館の管理人については、技術管理やイベントがあるときは出るが、それ以外の図書館が空いているので、そこに人がいるということで、配置をさせて頂いている。

事務局

- ・議案資料により、スポーツ振興課における当初予算案について説明する。

委員

- ・小浜体育館について、普段施設の前を通る時は、駐車場がすごく空いているようだが、小浜体育館の利用率はどのくらいなのか。

事務局

- ・利用率については手元に資料がないが、昨年、スポーツツーリズムの取り組みで体育館の利用が増え、体育館がオープンしたその初年度は、5万人の利用者があった。

教育長

- ・車が満車になるようなイベントについて、今のところ無いということか。

事務局

- ・一番多かったのが、令和4年度に開催された女子のプロバスケットリーグの試合で、その時は、旧小浜体育館跡を駐車場として使ったことはあったが、それ以降は今年度に「こどもでじまはく」を開催し、いわゆる大きなふわふわの遊具を体育館の中に設置して、2日間開催された。多くの方が来場され、駐車場もかなりいっぱい状況であった。

委員

- ・普段はどのような方が利用しているのか。

事務局

- ・平日は利用が少ない状況で、学校の部活動であったり、地元の方による卓球やバドミントン等そういった利用が主である。事務局として、宿泊が伴う平日の大会等の誘致に取り組んでいかなければいけないと思っているところである。

教育長

- ・他に意見質問がないことから承認を宣言する。

日程第4 その他

- 1 次回、雲仙市教育委員会定例会の招集日程について、令和6年2月20日（火）午後2時00分から雲仙市千々石庁舎3階多目的室で開催することを確認する。

教育長

- ・ほかに意見、質問、報告等がないことを確認し、令和5年度1月（第10回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。